

仏教科

- 人間とところろコース
- 実践仏教コース



変わる自分

“自分”を好きになれる場所

「本当のしあわせって何なんだろう」「何のために生きているんだろう」…。

時代を超えて人が抱いてきた悩み、疑問に対し、ずっと答え続けてきたのが仏教です。

自分を好きになれない時、孤独におしつぶされそうな時…。

仏教が、きっとあなたの力になってくれます。

短期大学部 仏教科

本当に「自分らしい生き方」とは、どのような生き方なのでしょうか。私たちは、人と人との関係の中を生きています。常に周りの目を意識する中で、自分らしく生きるということは、それほど簡単なことではありません。短期大学部 仏教科では、そんな私たち自身の生き方について本質から問い直していくために、2つのコースを用意しました。「本当の豊かさ」とは、「本当のやさしさ」とは、「自分らしく生きる」とはどういうことか。ここは、そんな問いに向きあい自分についてじっくりと考えていきたい人のために開かれています。

人間とこころコース/実践仏教コース

2010年さらに充実した学びの環境を提供します。

人間とこころコース

本当に豊かな人生とはどのような人生なのでしょうか。経済的・物質的に恵まれていても、人間にはお金やモノでは満たされることのない「こころ」があります。それはいったい何なのでしょう。

この「こころ」の問題に正面から向きあい、本当に豊かな人生を求めて生きたふたりの人物、それがブッダと親鸞です。ふたりの生涯や、思想を学ぶことは、私たち自身の生き方を見つめ、誰もが抱える悩みや苦しみの本質に気づき、どのように生きることが大切なのかという問題について、考えを深めることにつながります。実際にインドの文化や宗教に触れる学びも用意されています。それらの体験をとおして、既成の価値観にとらわれることのない、豊かな人生観をもった人物の養成を目指します。



実践仏教コース

真宗大谷派の教師資格を2年間の充実したカリキュラムのなかで、無理なく取得するコースです。ブッダと親鸞の生涯と思想を基礎から学びます。仏教と真宗に対する理解を深め、私たち人間の抱える問題や現代の諸問題について考える視座をつちかうことで、仏教者としての生き方を学びます。

また、儀式作法や書道、仏教と美術などの実践的な科目を履修できます。とくに、儀式作法については、従来の2倍の授業数を設け、声明だけでなく、儀式・装束・荘厳の作法を学ぶことで、実社会で活動できる仏教者の育成を目指します。



取得可能資格

真宗大谷派教師資格

図書館司書資格

社会福祉主事任用資格

博物館学芸員（補）資格

書道

現在活躍中の書家を講師に招きます。書の実践を重視した授業です。基本的な書法を学ぶだけでなく、形式にとらわれない書の世界を体感することで、自由な自己表現を学びます。

仏教と美術

仏教に関する彫刻、絵画、美術などについて学びます。仏教美術についての理解を深めるだけでなく、その歴史を知り特徴や意味を学ぶことで、仏教の歴史や思想についての理解を深めるとともに、豊かな感性を養うことを目的としています。

ブッダを歩く (インドフィールドワーク)

カリキュラムに「インド研修旅行」が組み込まれています。実際にインドを旅し、ブッダゆかりの地をたずねることで、ブッダの生涯と教えについての学びを深めます。また、生のインドを体感し、インドの宗教や文化に触れる異文化体験をとおして、多様な世界観を知ることを目的とした授業です。

わたしたち、こんなことを学んでいます

～短大・仏教科で手にする、発見の日々～

居心地の良い環境で勉強に専念できます

● 金倉 翔央

第1学年（実践仏教コース）



高校時代、人間関係で深く悩んだ事があったのですが、その時家族や親戚、父の知り合いの僧侶の方々からの励ましにずいぶん救われました。『たくさんの人が自分に願いをかけてくださっている』という事に気づき、僧侶という道を志すようになったんです。ここには「第二の家」ともいべき研究室があって、みんなだいたいここへ集まってくるのですが、居心地は最高。いい先生といい仲間に恵まれたことを日々実感しています。仏教の魅力は、調べても調べても新たに分からないところが出てきて奥が深いところ。とても難解だけれど、だからこそ確かな世界だと感じられるんです。

自然体でいられるかけがえのない場所

● 野坂 祐里

第1学年（人間とこころコース）



以前は服飾系専門学校へ通っていたのですが、実家で仏教が身近な存在だったこともあり、ここへ入学しました。大谷にはさまざまな人が居るけれど「自分が本当はどういう人間なのか」といった深いテーマに対し、曖昧にせずじっくり向き合っている人が多いと思います。今まで人と打ち解けるのが苦手だった私が、ここでは本当に自然体でいられるんです。仲間の年齢もバラバラなので、ものの見方が広がりますね。

授業では、親鸞の「人間くさい部分」に共感を深めています。「自分のなかにある弱さを認め、そこから目をそらさない」…私もそうでありたいと思います。

2009年度仏教科時間割

● 金倉翔央

	月	火	水	木	金
1		仏教と人間I			
2		「共に生きる」を考える	人間とこころ演習	ブッダのことば	親鸞のことば
3		こころの探究	仏教音楽	教行信証を読む	実践仏教演習I
4			浄土経典を読む		仏教と儀式 I (声明)
5	正信偈を読む		学びの発見1		
6			教化学演習I		

● 野坂祐里

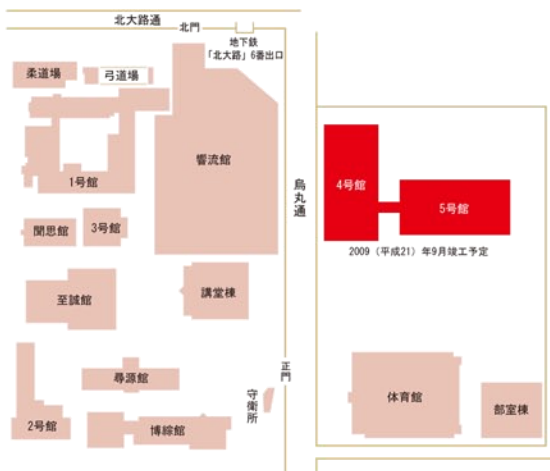
	月	火	水	木	金
1		仏教と人間I			
2		「共に生きる」を考える	人間とこころ演習	ブッダのことば	親鸞のことば
3	英語1	こころの探究		宗教人類学	
4	部落差別と大谷派教団	現代文化論	浄土経典を読む		
5			学びの発見1		

勉強もおしゃべりもココが定位置。 短期大学部 仏教科の学生たちの「もうひとつの家」。

短期仏教科には、休み時間や授業の空き時間を利用して、みんながくつろげる仏教科だけの“研究室”があります。大学生活には未知の事柄がいっぱいです。そんな時に役立つのが研究室です。研究室には専門の書物がそろい専任教員が常駐しているので、授業のことだけでなく、大学生活のことなど、知りたいことがあるときには、すぐに、何でも相談できるのです。学生たちは勉強はもちろん、お茶を飲んで、友だちと話して、インターネットをしてと、思い思いに過ごしています。また、天気の良い日には研究室の前の広場で、キャッチボールをしたり、パドミントンをしたりと、楽しく過ごしています。机上の勉強だけではなく、先輩や先生たちとの出会いをとおして、たくさんの経験を得ることができる貴重な場所となっています。



Campus Map



Access Map



大谷大学／大谷大学短期大学部

〒603-8143 京都市北区小山上総町

PHONE: 075-432-3131 FAX: 075-411-8153

URL: <http://www.otani.ac.jp/>